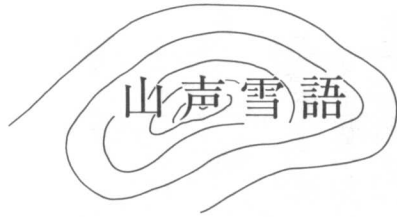


京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2732回 梅池スキーツアー	1月31日(日) ～2月2日(火) 集合 参加者で決定	吉田 武	1日目 京都～(中央・長野道)～梓川SA～R148～梅池スキー場(自由滑走) 2日目 終日スキー 3日目 岩岳スキー場(半日)～帰路
備考 宿泊は「白馬ベルグハウス」(tel 0261-83-2014)			
第2733回 京都府山岳連盟主催 野鳥観察会 (下鴨神社・賀茂川)	2月28日(日) 集合 叡電出町柳駅前 AM 9:00	岡田 茂久 方山 宗子	出町二川合流地…高野川…御蔭橋…下鴨神社…葵橋…賀茂川…北大路橋
備考 参加費1,000円。希望者は担当者まで2月25日までに申し込んでください。雨天中止です。			
第2734回 雪の北山 栈敷岳(△895.9)	2月7日(日) 集合 AM 7:00 京阪出町柳駅前	井戸 澄夫	出町柳駅～雲ヶ畑岩屋橋…薬師峠…栈敷岳…往路下山～帰路
備考 冬山日帰り装備。			
第2735回 奥美濃の山 野伏岳(△1674.3)	3月5日(土) ～6日(日) 集合 参加者で決定	井戸 澄夫	1日目(名神・東海北陸道)白鳥IC-檜峠 午後ウイングヒルスキー場でスキー(民宿泊) 2日目 民宿-白山中居神社…野伏岳往復-帰路温泉入浴
備考 石徹代の民宿に泊まります。費用約2万円。			
2月の集会兼新年会 日時 2月10日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		2月の企画運営委員会 日時 2月19日(金) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	
3月の集会兼総会 日時 3月16日(水) 18:30～ 場所 職員会館 かもがわ		3月の企画運営委員会 日時 3月9日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



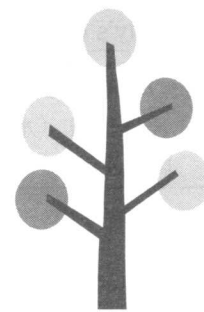
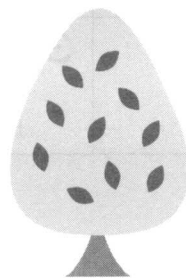
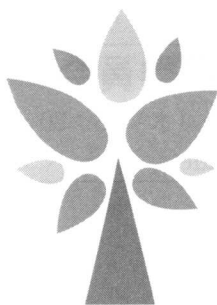
Yukihiro. Y

年末年始の天候は、比較的良く、穏やかで気温も高めであり過ごしやすかった。3月下旬並みの暖かさであった。本来、寒いはずでなければならぬのに、完全に狂っている。異常気象で地球温暖化の影響が出ている。クリスマス前後に咲くはずであるチューリップが12月上旬に満開になり、新たに植え替えた観光施設もあった。また、1月5日時点で近畿地方のスキー場6割が営業出来ないと、ニュースで報道されていた。1年前の天気は、元日の夜から降り始めた大雪で京都市内は大混乱した。206系統に乗務中、祇園から五条坂間を2時間前後かかった事を思い出した。だから今年は明らかに暖冬である。この先、大雨大雪になるのだろうか心配。

2月、京都市長選挙が行われる。私だけではないと思うが、この時期が近づくと憂鬱になる。(ノイローゼまでにはならないが) 職場の仲間たちは、この件に関してはあまり語らない。どう考えているのだろうか。あきらめているのだろうか。圧勝出来る可能性はない。1票差でもよいから勝ってほしい。切実な願いである。一人悩んでも、どうにもならないので、とりあえず前向きに考える事にする。

先に述べた通り、不安だらけの状態を毎日過ごしているが、考えても仕方ない。明るく希望を持って仕事をし、遊ぶことに決めた。(その考え方が良いとS先輩は私に言って励ましてくれた) 山登りのほうも、辞めるわけにはいかないし、どんどん攻めていきたい。みなさん、今年もよい一年になるよう張り切っていきましょう。

(2016. 記)



山岳連盟府民紅葉観察会（小塩山）

方山宗子

2015年12月6日（日）JR向日町駅前8：40分に集合。終点の南春日町まで阪急バスに乗車。参加者38名、委員12名計50名です。全員が顔合わせ出来る広い場所がなく、大原野神社の駐車場まで歩き、改めて挨拶と講師や委員が紹介されます。

大原神社の見事な紅葉に迎えられ出発です。花の寺（勝持寺）の境内では白壁にモミジのグラデーションが映えます。

山道に入ると、樹皮が盛り上がり深い割れ目となったアベマキが見られます。コルクの材料と言われ、葉は幅が広く裏は白いのがクヌギとの違いです。ヤマコウバシ、ヤマモモとマムシグサが赤い実をつけています。マムシグサは秋に橙色から赤色に熟しトウモロコシに似た形状の果実をつけます。雌雄異株ですが株が小さい時は雄株で、根基に栄養がたまると性転換して雌株になり、栄養状態が悪いと雄株になります。

巨木となるムクノキは、ムクドリが好きな小さい黒い実をつけます。子供の時に近所のお寺の境内で、ほのかに甘い実を噛んだ事を思い出しました。山道の斜度がきつくなり、落ち葉で隠れた深くえぐれたザレ道は、足元を確認しながら慎重に登ります。

防鹿柵の中でカタクリの保護活動をしている人達に出会い、カタクリが鹿に食べられ激減するのを防鹿柵で防いだが、そのためアセビなどの常緑樹が繁茂するため手入れをしているとの事。この春に訪れた時には、心に残るカタクリの群落にあえて嬉しかった事を思いだし、保護活動をされている方達に心から感謝しました。

小塩山無線中継所の電波塔の広場で昼食と集合写真、淳和天皇陵を巡拝した後、落ち葉の積もる中継所保守用の舗装道を下ります。

降りの道々でも色々の樹木の観察が出来ます。クロモジは葉や枝に芳香があり、古くから枝を削って楊枝を作ったり、粘り強い木質を利用し丸めて炭俵の蓋にも使われたそうです。いつもながら思わず嗅いでみてしまいます。

ビナンカズラはたくさんの小さな果実がひとかたまりの球状になり、赤い実を枝からぶら下がるように付いています。実を搾り潰すと粘っこい液となり、昔のお公家様が頭髪を整えるのに使ったと言われ、名前の由来となっています。

舗装道は大きくジグザグにカーブして降りますが、周囲は見事な紅葉が続き、東に展望が大きく開けて京都市街が一望となります。花の寺から大原野神社の「鯉沢の池」まで降り解散となりました。

【第2730回例会報告】

初登山 庚申山

清水 康 裕

今年は申年なので、干支の山である庚申山に登ることになった。新年会の際に今回計画した桜峠から登る山が本当に庚申山という名前が付いているのかと議論になったが、計画どおり登ることになった。岡本義弘さんの息子さんの同級生の秋山さんも今回参加された。

駐車した所から歩きだしたのだが、京大生存圏研究所信楽 MU 観測所への入口を桜峠と勘違いし、さらに分岐で間違った道に入ってしまった、駐車場まで引き返した。それから、正規の桜峠まで歩いた。そこは滋賀県と三重県の県境にあった。「山」と書かれた標石 No. 197は標高345mの地点にあって、京大の信楽 MU 観測所が一望できた。UHVのアンテナみたいなものが多数設置してあった。宇宙から発せられる何かを観測しているのだろうか。その標石を90°の角度で右に折れて行くと、所々に標石があり、それぞれの所で90°右に折れて進む。空が少しずつ見えてきた感じがしてきたら頂上に着いていた。三等三角点があって、点名「神山」と書かれていた。この山を「庚申山」と呼んで良いかかわからないので、当報告では点名「神山」と記述しておく。写真撮影、万歳三唱のあと、森本さんが年男なので乾杯の音頭をとっていただき、ビールや酒を飲んだ。そのあと恒例の「ゼンザイ」を作って食べた。粒アンが売り切れでコシアンを買っていたので、これは「オシルコ」だという意見があった。けれども、井戸さんと堀田さんのコンビは毎年腕を上げられ、味は甘すぎることなく、ちょうどよく、おいしかった。下りは標石 No. 197から観測所の側へ行ったのだが、急傾斜となっていた。観測所フェンスにぶちあたったので、観測所の敷地を通り抜けさせてもらった。駐車場へと戻り、広徳寺がある庚申山に向かうことになった。

広徳寺の駐車場まで車で上がった。広徳寺の本堂は焼失していて、その跡地を見た。三等三角点で記念撮影し、広い展望台から眺めを楽しんだ。

【参加者】井戸澄夫、岡田茂久、大槻雅弘、岡本義弘他1名、堀田剛、
森本清一、吉田武、渡辺智生、和田良一 F1、清水康裕 12名

【コースタイム】

平成28年1月11日（祝・月）

9：00竹田駅西口9：05—9：10京都南 IC—9：40信楽 IC—（R307）—10：00駐車場10：10…
10：15京大生存圏研究所信楽 MU 観測所ゲート…10：40引き返す…11：00駐車場…11：15桜峠
駐車場 中興了源上人遺跡（了源上人受難の地：阿山町指定文化財）…11：45「山」標石
No. 197標高345m…12：10点名「神山」三等三角点419.6m…14：20「山」標石 No. 197…14：25
京大観測所…14：45観測所門…15：10駐車場15：20—15：50広徳寺の駐車場…16：00庚申山三等
三角点406.9m…16：10駐車場16：15—16：30信楽 IC—16：50京都東 IC



点名 神山



庚申山（広徳寺）

【個人山行 H28.1.13】

**低山ハイクシリーズ 瓶割山（平木） 3等三角点 234.4m と
布引山（布施） 3等三角点（玉緒山） 240.9m**

吉 田 武

今日は天気も良いので以前から思っていた、瓶割山と布引山に行きました。

まず瓶割山は東近江市の平田町から登ろうと思った。平田町からの破線を行こうと思ったが、踏み跡がないが、疎林の急斜面であったが、登っていくと、良い道に出たのでそのまま行くと下って行くのでおかしいと思い引き返そうと思ったら、学校の生徒と先生が登ってきたので尋ねると、この道は周回道で頂上には行けませんと言われた。仕方なく戻って最高点から疎林を登り尾根にとりついたら踏み跡があったので、登っていくと、地図の通りのコースになったのでそのまま20分ほど登ったら、広い山頂についた。三角点は少し離れたピークの方にあるので行ってみると、展望は西北の方面が開けていた。比良の武奈ヶ岳が遠方に見え、手前には八幡山（鶴翼山）が近くに見えた。下山コースは東近江市と近江八幡市の市境に沿って良い道がついていたので下って行くと林道に出た。ピークの間を縦断している林道で車の置いてある平田町の田んぼまで3kmほど歩いた。次の山は東近江市の布施町にある布施山（地図には玉緒山とも書いてある）に行く。ナビで布施町に合わすと琵琶湖学院大学前から布施山に向かって道路が伸びている。山のふもとには広い公園があって今日の天気であれば最高の遊び場になっている。

近くにいる人に登山口を聞いても公園に車で来ているのでわかりません、その通り…公園で昼食をしてから布施溜池の方に回って見ると、登山口の看板があって頂上まで立派なルートがついていた。

休憩しながら40分くらいで3等三角点についた。単独



瓶割山から武奈ヶ岳と八幡山



瓶割山にて



布引山登山コース



国道421より布施山

例会報告 (まとめ)

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2729	山岳連盟 府民紅葉 観 察 会 (小塩山)	晴	12月 6 日(日)	方山 宗子		別稿詳報
2730	初登山 庚申山	晴	1 月11日(祝)	清水 康裕 堀田 剛 吉田 武	岡田 茂久, 渡辺 智生, 森本 清一, 大槻 雅弘, 岡本義弘 F1, 和田良一 F1, 井戸 澄夫	別稿詳報

雑 報

△△△ 1月の集会（新年会）

日 時 1月8日（金）18：30～
場 所 「かごの屋」四條烏丸下ル 地下鉄四條駅6番出入口前 TEL 353-8936
出席者 井戸，大倉，大槻，岡田茂，方山，木原，堀田，森本，吉田，鷺見，
渡辺，和田，清水 13名
内 容 例会結果，例会予告，岳連関係報告，今年の抱負（次号報告）ほか

△△△ 12月の企画運営委員会

日 時 12月25日（金）18：30～
場 所 holly's café（ホリーズ カフェ 烏丸四條西入ル）
出席者 井戸，岡本義，方山，吉田，堀田，清水 6名
内 容 例会予告，岳連関係報告ほか

△△△ 他山岳会の会報（受贈分）

1月号 京都山岳，趣味の登山，比良山岳，木雞，わっぱ

△△△ 平成27年度部費受領者について

1月16日現在，先月号までに報告しました方々に加え，次の方から既に平成27年度部費を受領していますので報告します。

（敬称略）岡本義弘，木原 滋

△△△ 平成28年度日山協山岳共済会の山岳遭難・搜索保険について

申込希望者は3月16日（水）総会のときまでに井戸へ連絡してください。

連絡先：井戸澄夫

△△△ 平成27年度総会兼3月集会のお知らせ

日 時 3月16日（水）18：30～
場 所 職員会館 かもがわ（位置図参照）
会 費 1,000円（当日徴収）
担 当 清水 康裕
堀田 剛
備 考 参加希望者は3月11日（金）までに
必ず担当者へ連絡をお願いします。

